



2016年3月期 第2四半期 決算説明会
富士重工業株式会社

取締役専務執行役員CFO 高橋 充

2015年11月5日



2016年3月期 第2四半期決算 サマリー



2016年3月期 第2四半期累計実績

- 北米市場を中心に海外販売が引き続き好調に推移し、第2四半期累計期間として過去最高の販売台数を記録
- 販売台数の拡大に加え、為替レート差、原価低減の進捗により、費用の増加を打ち消し、全ての半期を通じて過去最高の売上高、各利益を記録

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主 当期純利益 | 連結販売台数 |
|---------------|-------------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|----------------------|
| 実績 (対前年実績) | 1兆6,015億円 (+2,912億円) | 2,851億円 (+994億円) | 2,850億円 (+1,091億円) | 1,932億円 (+802億円) | 472.2千台 (+40.6千台) |

2016年3月期 計画

- 販売台数の増加、為替レートの変更、原価低減の進捗などを織り込み、通期業績計画を上方修正
- 売上高、各利益、連結販売台数において4期連続での過去最高業績を見込む

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主 当期純利益 | 連結販売台数 |
|---------------|-------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 計画 (対前年実績) | 3兆2,100億円 (+3,321億円) | 5,500億円 (+1,270億円) | 5,470億円 (+1,534億円) | 3,720億円 (+1,101億円) | 953.0千台 (+42.3千台) |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

1



2016年3月期 第2四半期累計 実績

第2四半期累計 連結完成車販売台数



(千台)

| | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|-------------|---------------------|---------------------|--------------|
| 登録車 | 56.5 | 49.8 | ▲6.6 |
| 軽自動車 | 15.1 | 16.7 | +1.6 |
| 国内合計 | 71.5 | 66.5 | ▲5.0 |
| 米国 | 249.9 | 290.6 | +40.7 |
| カナダ | 22.1 | 26.1 | +4.0 |
| ロシア | 8.6 | 3.5 | ▲5.2 |
| 欧州 | 15.6 | 19.6 | +4.0 |
| 豪州 | 19.3 | 23.0 | +3.7 |
| 中国 | 28.7 | 20.5 | ▲8.2 |
| その他 | 15.9 | 22.5 | +6.5 |
| 海外合計 | 360.1 | 405.7 | +45.6 |
| 合計 | 431.6 | 472.2 | +40.6 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算1～6月

3

2016年3月期 第2四半期累計の連結販売台数は、第2四半期累計期間として過去最高となる、47万2千2百台となりました。

国内では、軽自動車はステラの販売が好調に推移したことにより1千6百台の増となりましたが、登録車はレガシィ、WRXおよびクロスオーバー7は好調に推移したものの、発売から1年が経過したレヴォーグやフォレスターの販売が減少したことなどにより、6千6百台の減となる4万9千8百台となり、総台数では前年同期比5千台の減となる、6万6千5百台となりました。

海外では、重点市場である北米を中心にレガシィ、アウトバック、インプレッサおよびWRXの販売が好調に推移し、4万5千6百台の増となる、40万5千7百台となりました。

第2四半期累計 連結業績



(億円)

| | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|---------------------|---------------------|---------------------|-----------|
| 売上高 | 13,102 | 16,015 | +2,912 |
| 国内 | 2,928 | 2,852 | ▲76 |
| 海外 | 10,174 | 13,163 | +2,988 |
| 営業利益 | 1,857 | 2,851 | +994 |
| 営業外損益 | ▲97 | ▲1 | +96 |
| 経常利益 | 1,760 | 2,850 | +1,091 |
| 特別損益 | ▲13 | ▲19 | ▲7 |
| 税前利益 | 1,747 | 2,831 | +1,084 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1,130 | 1,932 | +802 |
| 単独為替レート | ¥102/US\$ | ¥122/US\$ | +¥20/US\$ |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

4

次に、連結業績です。

売上高、各利益ともに、全ての半期を通じて過去最高を記録しました。

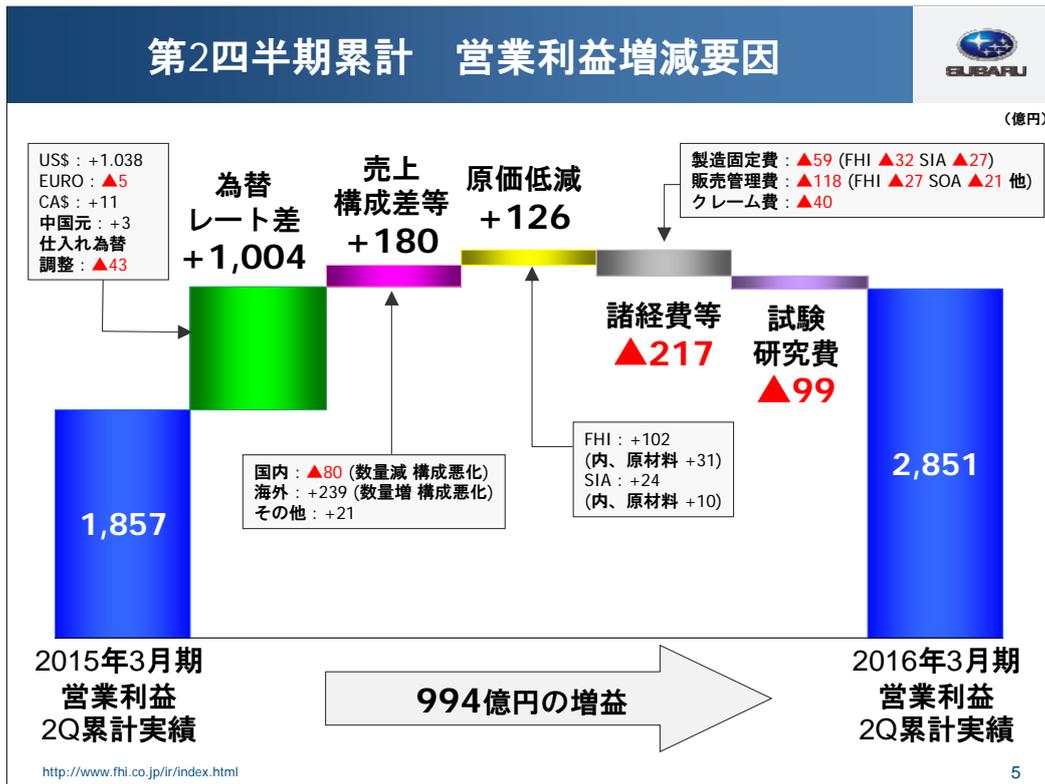
売上高は、海外為替レート差+1,670億円に加え、売上構成差での+1,207億円、カンパニー等での売上増加+35億円により、前年同期比2,912億円の増収となる、1兆6,015億円となりました。

営業利益につきましては、諸経費や試験研究費の増加を、販売台数増加による売上構成差の改善や、為替レート差、原価低減の進捗などで打ち消し、994億円の増益となる、2,851億円となりました。

経常利益は1,091億円の増益で、2,850億円、

税前利益は1,084億円の増益で、2,831億円、

親会社株主に帰属する当期純利益は802億円増益の、1,932億円となりました。



続きまして、前期実績1,857億円から、今期実績2,851億円へと、994億円の増益となった、営業利益増減要因です。

増益要因は、

<1>為替レート差で+1,004億円です。ドルは約20円の円安で+1,038億円です。ユーロは約4円の円高で-5億円、カナダドルは約3円の円安で+11億円です。中国元で+3億円、富士重工と海外子会社の仕入れ為替調整で-43億円となりました。

<2>売上構成差等で+180億円です。内訳は3つに分かれます。

①新車国内は-80億円です。

軽自動車は増加したものの、販売開始から1年が経過したレヴォーグやフォレスターの減少による登録車の販売の落ち込みが主因です。

②新車海外は+239億円です。北米を中心としたレガシィ、アウトバック、インプレッサ、WRXの好調持続による数量増が主因です。

③在庫調整等で+21億円です。

<3>原価低減で+126億円です。そのうち、富士重工が+102億円、SIAは+24億円です。富士重工では原価低減が+71億円、原材料・市況等については+31億円となりました。SIAでは原価低減が+14億円、原材料等は+10億円となりました。

一方、減益要因は、

<4>諸経費等の増加で-217億円です。内訳は3つに分かれます。

①製造固定費の増加により-59億円です。そのうち、富士重工が-32億円、SIAは-27億円です。富士重工では、外製型費の増により-39億円、固定加工費の減で+7億円です。SIAでは、外製型費の増により-9億円、固定加工費の増により-18億円となりました。

②販売管理費の増加で-118億円です。富士重工は-27億円、国内ディーラーは-9億円、SOAは-21億円、カナダ子会社は-23億円、その他で-37億円となりました。

③クレーム費の増で-40億円です。

<5>試験研究費の増加で-99億円(363億円→463億円)です。

以上で、2016年3月期 第2四半期累計の連結営業利益は、994億円の増益となる、2,851億円となりました。

連結貸借対照表



(億円)

| | 2015年3月末 | 2015年9月末 | 増減 |
|--------|----------|----------|--------|
| 総資産 | 21,997 | 23,617 | +1,620 |
| 流動資産 | 14,733 | 15,905 | +1,173 |
| 固定資産 | 7,265 | 7,712 | +448 |
| 有利子負債 | 2,112 | 2,014 | ▲98 |
| 純資産合計 | 10,307 | 11,925 | +1,618 |
| 利益剰余金 | 6,974 | 8,618 | +1,644 |
| 自己資本 | 10,224 | 11,853 | +1,629 |
| 自己資本比率 | 46.5% | 50.2% | +3.7 |
| D/Eレシオ | 0.21 | 0.17 | ▲0.04 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

6

続きまして、バランスシートです。

総資産は、前期の税金や配当の支払いはあったものの、
当期純利益の増加により

2015年3月末に比べ1,620億円の増加となる、
2兆3,617億円となりました。

有利子負債は、98億円の減少となる2,014億円、
純資産は1,618億円の増加となる、1兆1,925億円となりました。
自己資本比率は50.2%、D/Eレシオは0.17です。

第2四半期累計 連結キャッシュフロー



(億円)

| | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|----------------------|---------------------|---------------------|--------|
| 営業活動CF | 1,347 | 2,829 | +1,481 |
| 投資活動CF | ▲637 | ▲969 | ▲332 |
| フリーCF | 711 | 1,860 | +1,149 |
| 財務活動CF | ▲627 | ▲395 | +232 |
| 換算差額 | 95 | ▲14 | ▲109 |
| 手元資金増減 | 179 | 1,450 | +1,271 |
| 連結の範囲変更に伴う 手元資金増減 | 0 | ▲1 | ▲1 |
| 手元資金合計 | 5,758 | 7,570 | - |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

7

連結キャッシュフローです。

営業活動によるキャッシュフローは、法人税等の支払い703億円があったものの、税前純利益2,831億円、売上債権の減少200億円、たな卸資産の減少351億円などがあったことから、2,829億円のキャッシュインとなりました。

投資活動によるキャッシュフローは、生産能力増強などに伴う投資活動があったことから、969億円のキャッシュアウトとなりました。

フリーキャッシュフローは、1,860億円です。

財務活動によるキャッシュフローは、配当の支払いや、借入金の返済などにより395億円のキャッシュアウトとなりました。

第2四半期累計 海外子会社業績



(Million US\$)

| SOA | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|------------|---------------------|---------------------|--------|
| 売上高 | 6,313 | 7,524 | +1,211 |
| 営業利益 | 218 | 412 | +194 |
| 当期純利益 | 133 | 252 | +119 |
| 小売販売台数(千台) | 262.3 | 300.3 | +38.0 |

| SIA | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|-------------|---------------------|---------------------|-------|
| 売上高 | 2,094 | 2,580 | +486 |
| 営業利益 | 77 | 71 | ▲6 |
| 当期純利益 | 52 | 48 | ▲4 |
| スバル生産台数(千台) | 92.1 | 111.9 | +19.8 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

8

SOAの小売販売台数は、昨夏に導入したレガシィ、アウトバックが引き続き好調な上、インプレッサ、XVクロストレック、フォレスター、WRXも販売を伸ばし、対前年3万8千台増の30万3百台となりました。

売上高についても、\$1,211Mの増収となる\$7,524Mとなりました。

営業利益につきましては、数量・構成差+\$215M、販管費の増▲\$21Mにより、\$194Mの増益となる\$412Mとなりました。

SIAの売上高は、\$486Mの増収となる、\$2,580Mとなりました。

営業損益は、数量価格構成差▲\$2M、原価低減活動+\$22M、固定費増▲\$26Mにより、対前年▲\$6Mとなる、\$71Mとなりました。



2016年3月期 見通し

通期 連結完成車販売台数



(千台)

| | 2015年3月期 実績 | 2016年3月期 計画 | 増減 |
|-------------|----------------|----------------|--------------|
| 登録車 | 127.9 | 107.7 | ▲20.2 |
| 軽自動車 | 34.9 | 34.4 | ▲0.4 |
| 国内合計 | 162.8 | 142.1 | ▲20.6 |
| 米国 | 527.6 | 577.6 | +50.0 |
| カナダ | 42.4 | 46.5 | +4.0 |
| ロシア | 11.6 | 9.0 | ▲2.5 |
| 欧州 | 35.7 | 42.2 | +6.4 |
| 豪州 | 38.9 | 44.1 | +5.2 |
| 中国 | 53.8 | 46.5 | ▲7.3 |
| その他 | 37.9 | 45.0 | +7.1 |
| 海外合計 | 747.9 | 810.9 | +63.0 |
| 合計 | 910.7 | 953.0 | +42.3 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算1～12月 10

2016年3月期 通期の連結販売台数につきましては、
92万8千台から95万3千台へと計画を上方修正いたします。

国内では、前年同期比2万6百台の減となる、14万2千1百台を計画します。

海外では、
好調を持続する米国市場や、その他市場においても販売台数の拡大を図り、
6万3千台の増となる、81万9百台を見込みます。

通期 連結業績



(億円)

| | 2015年3月期 実績 | 2016年3月期 計画 | 増減 |
|---------------------|----------------|----------------|-----------|
| 売上高 | 28,779 | 32,100 | +3,321 |
| 国内 | 6,529 | 5,721 | ▲808 |
| 海外 | 22,250 | 26,379 | +4,129 |
| 営業利益 | 4,230 | 5,500 | +1,270 |
| 経常利益 | 3,936 | 5,470 | +1,534 |
| 税前利益 | 3,922 | 5,390 | +1,468 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 2,619 | 3,720 | +1,101 |
| 単独為替レート | ¥108/US\$ | ¥120/US\$ | +¥12/US\$ |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

11

次に、連結業績計画です。

連結販売台数同様に、前回計画から上方修正を行い、
4年連続での過去最高業績を目指します。

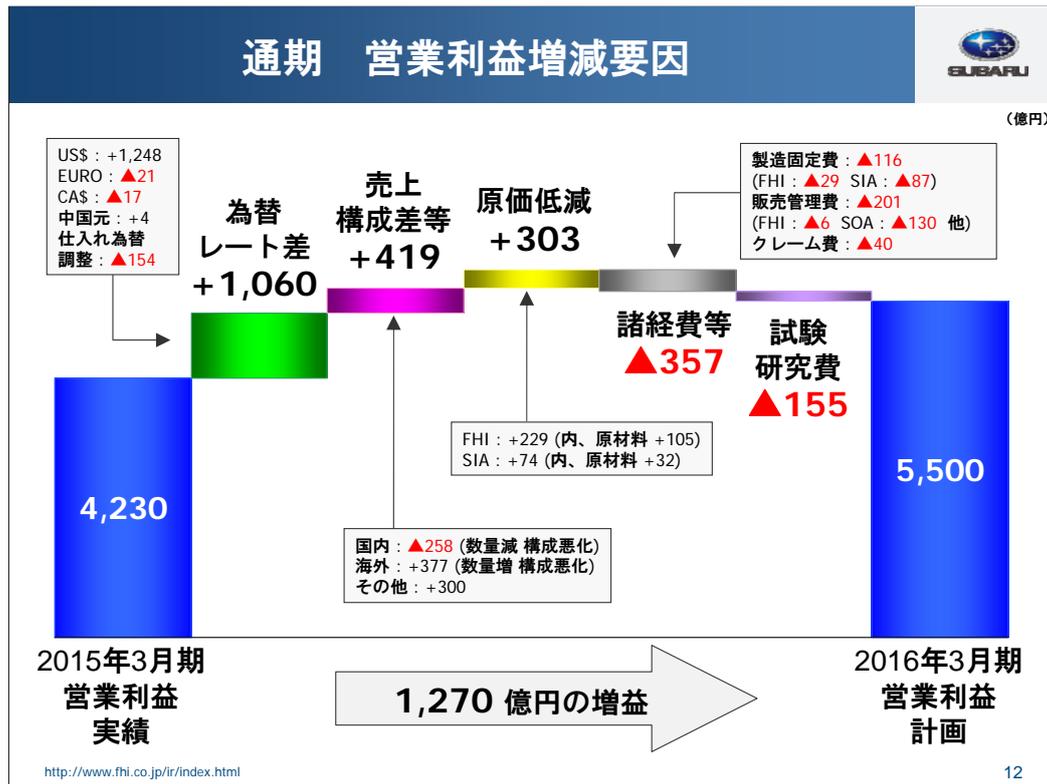
売上高は、海外での販売台数増による売上構成差の改善+1,511億円、
為替レート差+1,773億円、カンパニー等での売上増加+37億円により、
前年同期比3,321億円の増収となる、3兆2千1百億円を見込みます。

営業利益につきましては、
諸経費、試験研究費の増加を、販売台数増加による売上構成差の改善や、
為替レート差、原価低減の進捗で打ち消し、
1,270億円の増益となる、5,500億円を計画します。

経常利益は1,534億円の増益で、5,470億円、

税前利益は1,468億円の増益で、5,390億円、

親会社株主に帰属する当期純利益は1,101億円増益の、3,720億円を計画します。



前期実績4,230億円から今期計画5,500億円へと、1,270億円の増益となる営業利益増減要因です。増益要因は、

<1>為替レート差で+1,060億円です。ドルは約12円の円安で+1,248億円です。ユーロは約7円の円高で-21億円、カナダドルは約3円の円高で-17億円です。中国元は+4億円、富士重工と海外子会社の仕入れ為替調整で-154億円です。

<2>売上構成差等で+419億円です。内訳は3つに分かれます。

- ①新車国内は-258億円です。
- ②新車海外は+377億円です。北米市場を中心に、その他の市場でも販売台数が伸びていることが主因です。
- ③在庫調整等で+300億円です。

<3>原価低減で+303億円です。そのうち、富士重工が+229億円、SIAは+74億円です。富士重工では、原価低減が+124億円、原材料・市況等については+105億円を見込みます。SIAでは原価低減が+42億円、原材料等は+32億円と計画しています。

一方、減益要因は、

<4>諸経費等の増で-357億円です。内訳は3つに分かれます。

- ①製造固定費の増加により-116億円です。そのうち、富士重工が-29億円、SIAは-87億円です。富士重工では、外製型費の増により-52億円、固定加工費は減少し+23億円です。SIAでは、外製型費の増により-15億円、固定加工費も増加を見込み-72億円です。
- ②販売管理費の増加で-201億円です。富士重工では-6億円、国内ディーラーは+5億円、SOAは-130億円、カナダ子会社は-26億円、その他で-44億円です。
- ③クレーム費の増で-40億円です。

<5>試験研究費の増加で-155億円です。

以上で、2016年3月期の通期営業利益は、1,270億円の増益となる、5,500億円を計画しています。

通期 海外子会社業績



(Million US\$)

| SOA | 2015年3月期 実績 | 2016年3月期 計画 | 増減 |
|------------|----------------|----------------|--------|
| 売上高 | 13,393 | 15,079 | +1,686 |
| 営業利益 | 490 | 685 | +195 |
| 当期純利益 | 309 | 420 | +111 |
| 小売販売台数(千台) | 530.5 | 578.0 | +47.5 |

| SIA | 2015年3月期 実績 | 2016年3月期 計画 | 増減 |
|-------------|----------------|----------------|-------|
| 売上高 | 4,770 | 5,465 | +695 |
| 営業利益 | 108 | 186 | +78 |
| 当期純利益 | 70 | 116 | +46 |
| スバル生産台数(千台) | 206.7 | 235.7 | +29.0 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

13

SOAの通期小売販売は、昨夏に導入した新型レガシィ、アウトバック、またインプレッサ、XVクロスレック、フォレスター、WRXの販売好調により、対前年4万7千5百台増の57万8千台を目指します。

売上高は対前年+\$1,686Mの\$15,079Mを見込みます。

営業損益につきましては、数量・構成差+\$310M、販管費の増▲\$115Mにより、対前年+\$195Mの\$685Mを計画します。

SIAの売上高は、前年に対し、+\$695Mの\$5,465Mを見込みます。

営業損益は、数量価格構成差+\$89M、原価低減活動+\$66M、固定費増▲\$77Mにより、対前年+\$78Mとなる\$186Mを見込みます。

設備投資・減価償却費・試験研究費・有利子負債



(億円)

| | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2015年3月期 通期 実績 (a) | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 通期 計画 (b) | 増減 (b) - (a) |
|-------|---------------------|--------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------|
| 設備投資 | 597 | 1,107 | 506 | 1,300 | +193 |
| 減価償却費 | 277 | 648 | 313 | 670 | +22 |
| 試験研究費 | 363 | 835 | 463 | 990 | +155 |
| 有利子負債 | 2,322 | 2,112 | 2,014 | 1,800 | ▲312 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

14

最後に、設備投資、減価償却費、試験研究費、有利子負債についてです。

試験研究費につきましては、
前回計画より20億円増の990億円を計画します。

また、有利子負債につきましては、
業績状況等を鑑み、前回計画と変わらず1,800億円を予定しています。

設備投資、減価償却費は、前回計画からの変更はなく、
計画に則った投資を行ってまいります。

以上で2016年3月期 第2四半期決算の説明を終わります。

ご参考 (1)

- ・ 連結営業外収支 / 特別損益
- ・ セグメント情報(事業別 / 所在地別)
- ・ 海外売上高
- ・ 単独販売台数

第2四半期累計 連結営業外収支 / 特別損益



(億円)

| | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|---------------|---------------------|---------------------|------------|
| 金融収支 | ▲1 | 9 | +9 |
| 為替影響 | ▲98 | 3 | +101 |
| その他 | 1 | ▲13 | ▲14 |
| 営業外収支 | ▲97 | ▲1 | +96 |
| 固定資産売却益 | 4 | 1 | ▲3 |
| 投資有価証券売却益 | 4 | 2 | ▲2 |
| 固定資産除売却損 | ▲17 | ▲23 | ▲6 |
| その他 | ▲5 | 0 | +5 |
| 特別損益合計 | ▲13 | ▲19 | ▲7 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

16

第2四半期累計 事業セグメント別業績



(億円)

| | 売上高 | | | 営業利益 | | |
|-------|----------------------------|----------------------------|--------|----------------------------|----------------------------|------|
| | 2015年 3月期 2Q累計 実績 | 2016年 3月期 2Q累計 実績 | 増減 | 2015年 3月期 2Q累計 実績 | 2016年 3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
| 自動車 | 12,280 | 15,057 | +2,777 | 1,785 | 2,732 | +947 |
| 航空宇宙 | 638 | 735 | +96 | 59 | 96 | +37 |
| 産業機器 | 148 | 185 | +37 | 1 | 6 | +5 |
| その他 | 36 | 38 | +2 | 9 | 13 | +5 |
| 消去・全社 | | | | 3 | 3 | +1 |
| 合計 | 13,102 | 16,015 | +2,912 | 1,857 | 2,851 | +994 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

17

第2四半期累計 所在地別セグメント業績



(億円)

| | 売上高 | | | 営業利益 | | |
|-------|----------------------------|----------------------------|--------|----------------------------|----------------------------|------|
| | 2015年 3月期 2Q累計 実績 | 2016年 3月期 2Q累計 実績 | 増減 | 2015年 3月期 2Q累計 実績 | 2016年 3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
| 日本 | 4,466 | 4,599 | +133 | 1,358 | 2,229 | +871 |
| 北米 | 7,264 | 10,063 | +2,800 | 416 | 593 | +177 |
| その他 | 1,373 | 1,353 | ▲21 | 97 | ▲17 | ▲114 |
| 消去・全社 | | | | ▲14 | 47 | +61 |
| 合計 | 13,102 | 16,015 | +2,912 | 1,857 | 2,851 | +994 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

18

第2四半期累計 連結海外売上高



(億円)

| | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|-----|---------------------|---------------------|--------|
| 北米 | 7,751 | 10,630 | +2,879 |
| 欧州 | 601 | 614 | +13 |
| アジア | 1,183 | 1,107 | ▲76 |
| その他 | 639 | 812 | +172 |
| 合計 | 10,174 | 13,163 | +2,988 |

第2四半期累計 単独販売台数



(千台)

| | 2015年3月期 2Q累計 実績 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|---------|---------------------|---------------------|-------|
| 国内生産 | 344.0 | 347.8 | +3.8 |
| 国内売上 | 76.0 | 70.2 | ▲5.8 |
| 登録車 | 60.3 | 51.8 | ▲8.5 |
| 軽自動車 | 15.7 | 18.4 | +2.7 |
| 輸出台数 | 261.3 | 283.9 | +22.6 |
| 海外生産用部品 | 100.8 | 108.0 | +7.1 |
| 単独売上合計 | 438.2 | 462.1 | +23.9 |

※ 国内生産台数にはトヨタ86を含む

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

20

ご参考 (2)

- ・ 第2半期(3か月) 連結業績
- ・ 第2四半期累計 連結業績 期初計画と実績との差
- ・ 通期 連結業績計画 期初計画と今回計画との差

第2四半期(3か月) 連結完成車販売台数



(千台)

| | 2015年3月期 2Q 実績 | 2016年3月期 2Q 実績 | 増減 |
|-------------|-------------------|-------------------|--------------|
| 登録車 | 36.1 | 29.9 | ▲6.1 |
| 軽自動車 | 8.3 | 8.6 | +0.3 |
| 国内合計 | 44.3 | 38.5 | ▲5.8 |
| 米国 | 137.5 | 150.2 | +12.7 |
| カナダ | 11.3 | 12.2 | +0.9 |
| ロシア | 4.6 | 1.8 | ▲2.8 |
| 欧州 | 8.7 | 11.3 | +2.6 |
| 豪州 | 9.8 | 11.7 | +1.9 |
| 中国 | 13.1 | 10.4 | ▲2.7 |
| その他 | 8.6 | 10.9 | +2.3 |
| 海外合計 | 193.6 | 208.5 | +15.0 |
| 合計 | 237.9 | 247.0 | +9.1 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算4~6月 22

第2四半期 (3か月) 連結業績



(億円)

| | 2015年3月期 2Q 実績 | 2016年3月期 2Q 実績 | 増減 |
|---------------------|-------------------|-------------------|-----------|
| 売上高 | 7,168 | 8,362 | +1,194 |
| 国内 | 1,766 | 1,607 | ▲159 |
| 海外 | 5,402 | 6,755 | +1,353 |
| 営業利益 | 1,069 | 1,509 | +439 |
| 経常利益 | 954 | 1,550 | +596 |
| 税前利益 | 940 | 1,540 | +599 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 608 | 1,090 | +482 |
| 単独為替レート | ¥102/US\$ | ¥123/US\$ | +¥21/US\$ |

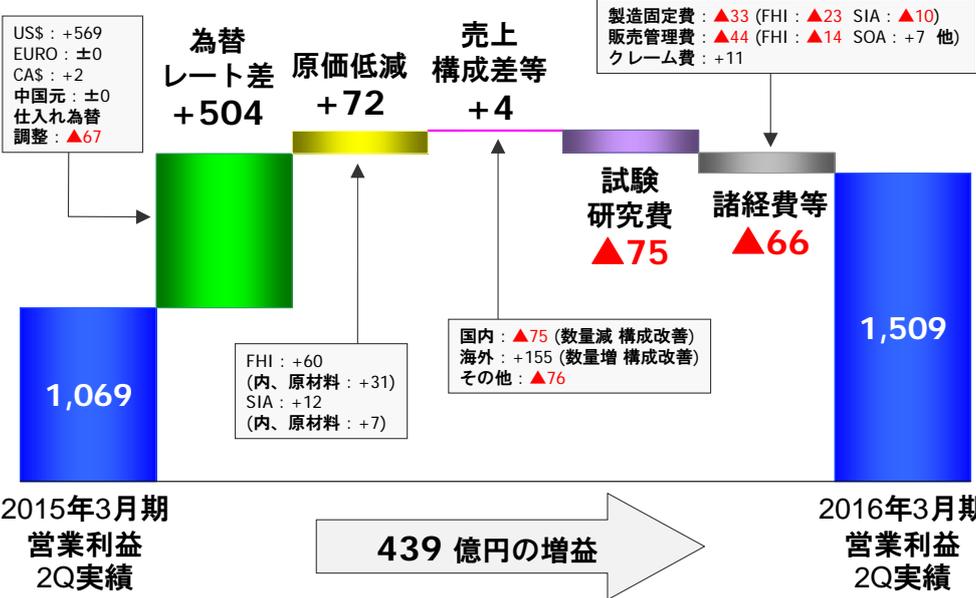
<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

23

第2四半期 (3か月) 営業利益増減要因



(億円)



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

24

(前回計画対比)
第2四半期累計 連結完成車販売台数



(千台)

| | 2016年3月期 2Q累計 計画 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|-------------|---------------------|---------------------|--------------|
| 登録車 | 48.5 | 49.8 | +1.3 |
| 軽自動車 | 18.3 | 16.7 | ▲1.6 |
| 国内合計 | 66.8 | 66.5 | ▲0.2 |
| 米国 | 270.9 | 290.6 | +19.7 |
| カナダ | 25.8 | 26.1 | +0.3 |
| ロシア | 6.2 | 3.5 | ▲2.7 |
| 欧州 | 18.1 | 19.6 | +1.5 |
| 豪州 | 21.9 | 23.0 | +1.1 |
| 中国 | 21.5 | 20.5 | ▲1.0 |
| その他 | 22.4 | 22.5 | +0.1 |
| 海外合計 | 386.8 | 405.7 | +18.8 |
| 合計 | 453.6 | 472.2 | +18.6 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算1～6月 25

(前回計画対比)
第2四半期累計 連結業績



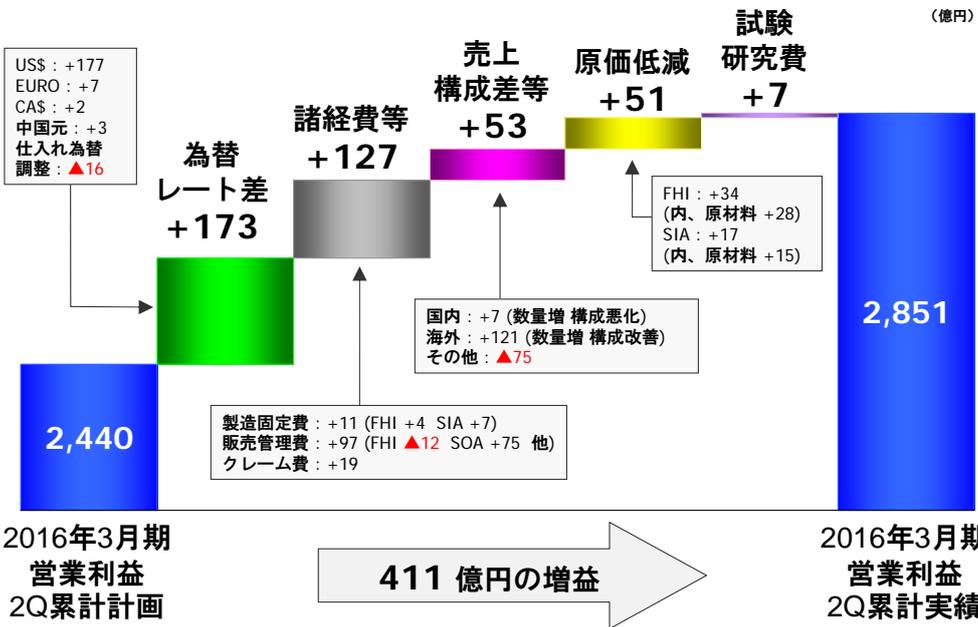
(億円)

| | 2016年3月期 2Q累計 計画 | 2016年3月期 2Q累計 実績 | 増減 |
|---------------------|---------------------|---------------------|----------|
| 売上高 | 14,750 | 16,015 | +1,265 |
| 国内 | 2,650 | 2,852 | +202 |
| 海外 | 12,100 | 13,163 | +1,063 |
| 営業利益 | 2,440 | 2,851 | +411 |
| 経常利益 | 2,400 | 2,850 | +450 |
| 税前利益 | 2,350 | 2,831 | +481 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1,630 | 1,932 | +302 |
| 単独為替レート | ¥119/US\$ | ¥122/US\$ | +¥3/US\$ |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

26

(前回計画対比)
第2四半期累計 営業利益増減要因



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

27

(前回計画対比)
通期 連結完成車販売台数



(千台)

| | 2016年3月期 前回計画 | 2016年3月期 今回計画 | 増減 |
|-------------|------------------|------------------|--------------|
| 登録車 | 106.7 | 107.7 | +1.0 |
| 軽自動車 | 37.6 | 34.4 | ▲3.2 |
| 国内合計 | 144.2 | 142.1 | ▲2.1 |
| 米国 | 554.0 | 577.6 | +23.6 |
| カナダ | 46.2 | 46.5 | +0.3 |
| ロシア | 12.8 | 9.0 | ▲3.7 |
| 欧州 | 37.7 | 42.2 | +4.4 |
| 豪州 | 42.3 | 44.1 | +1.7 |
| 中国 | 49.7 | 46.5 | ▲3.2 |
| その他 | 41.4 | 45.0 | +3.6 |
| 海外合計 | 784.1 | 810.9 | +26.8 |
| 合計 | 928.3 | 953.0 | +24.7 |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算1～12月 28

(前回計画対比)
通期 連結業績



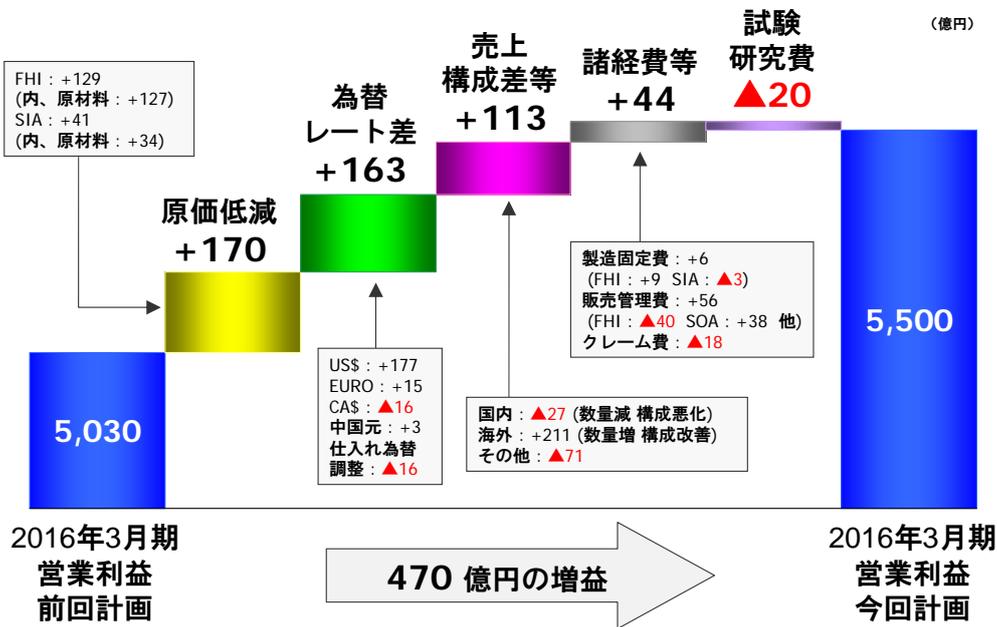
(億円)

| | 2016年3月期 前回計画 | 2016年3月期 今回計画 | 増減 |
|----------------------------|------------------|------------------|---------------|
| 売上高 | 30,300 | 32,100 | +1,800 |
| 国内 | 5,655 | 5,721 | +66 |
| 海外 | 24,645 | 26,379 | +1,734 |
| 営業利益 | 5,030 | 5,500 | +470 |
| 経常利益 | 4,950 | 5,470 | +520 |
| 税前利益 | 4,850 | 5,390 | +540 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 3,370 | 3,720 | +350 |
| 単独為替レート | ¥118/US\$ | ¥120/US\$ | +¥1/US\$ |

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

29

(前回計画対比)
通期 営業利益増減要因



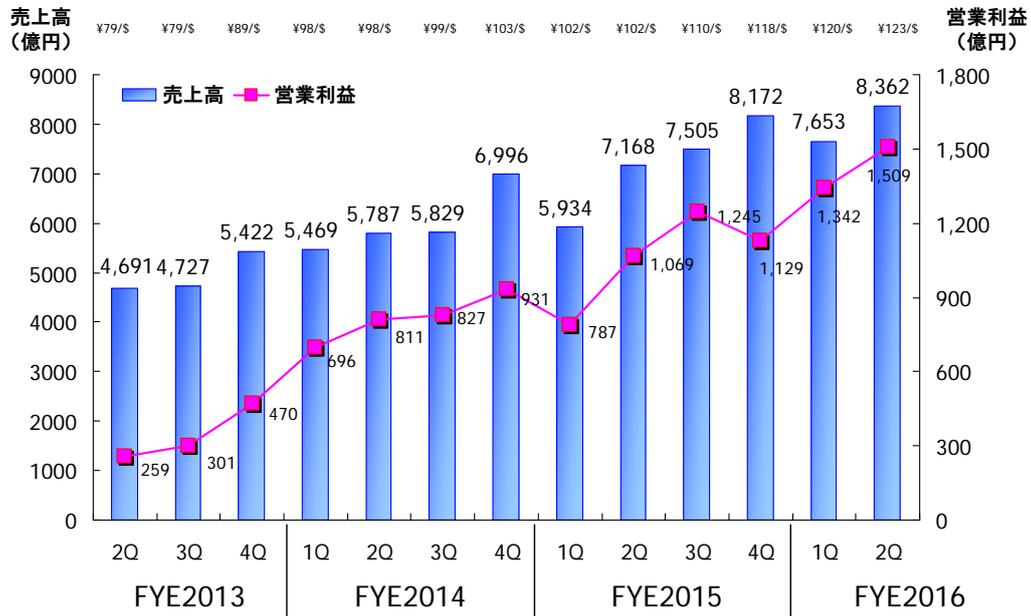
<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

30

ご参考 (3)

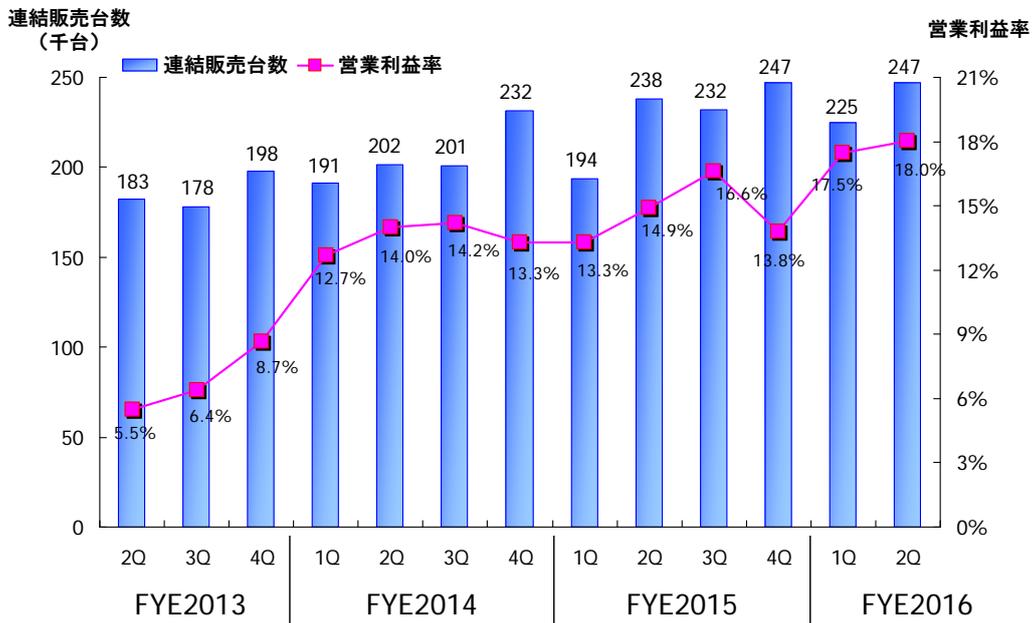
- ・売上高 / 営業利益 推移
- ・連結販売台数 / 営業利益率 推移
- ・生産台数 / 小売台数 推移
- ・FCF / 自己資本比率 推移
- ・有利子負債 / D/Eレシオ 推移
- ・主な広報発表案件

売上高 / 営業利益 推移



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

連結販売台数 / 営業利益率 推移

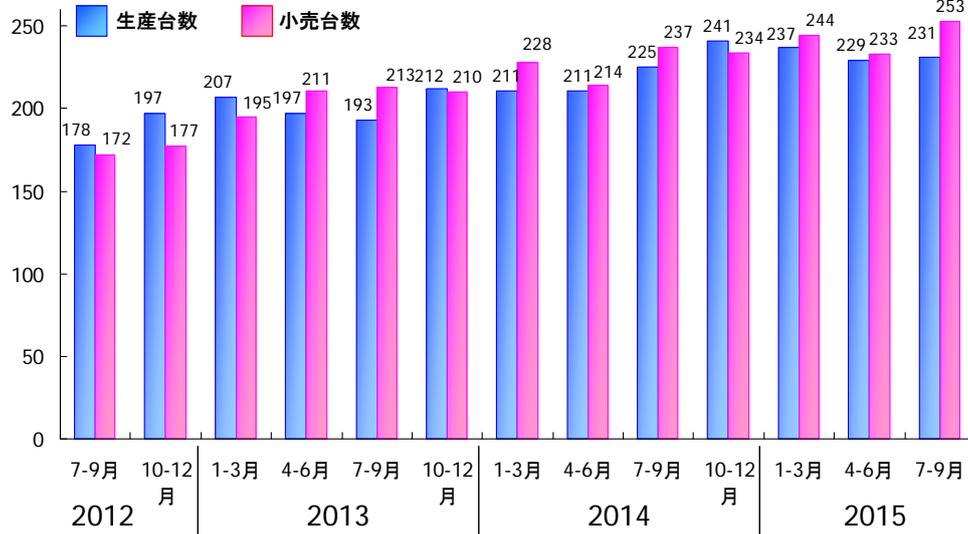


<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

生産台数 / 小売台数 推移



(千台)

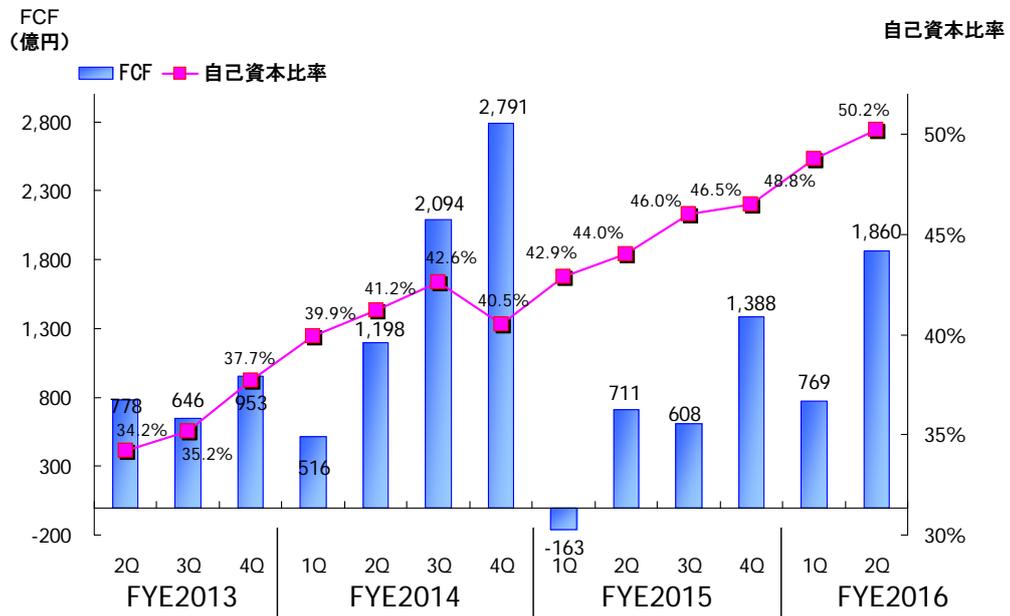


※ 生産台数にはトヨタ86を含む

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

34

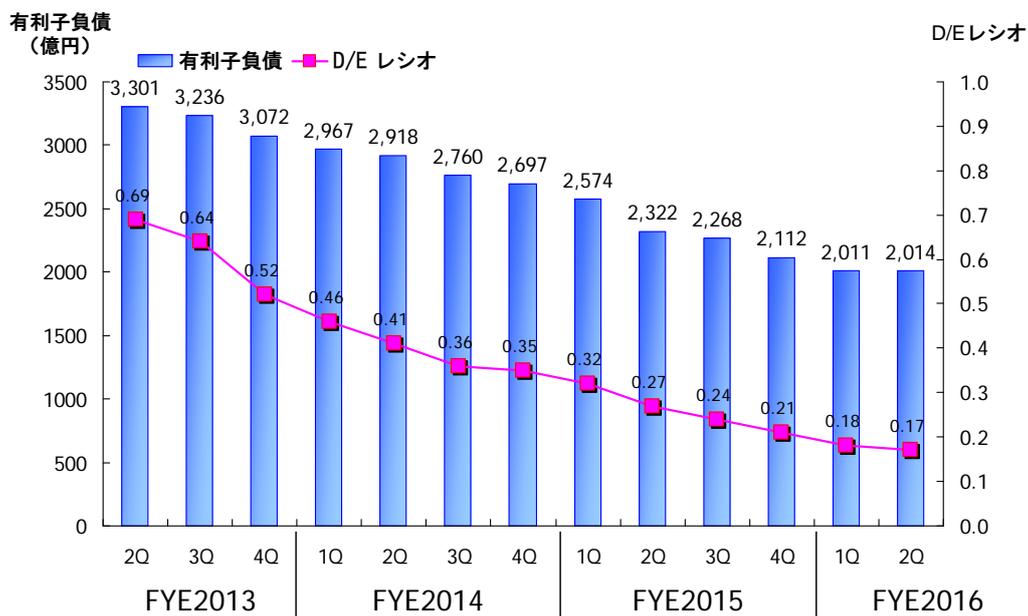
FCF / 自己資本比率 推移



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

35

有利子負債 / D/Eレシオ 推移



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

36

第2四半期 主な広報発表案件



(発表日)

商品関係

- 「アイサイト」を搭載するレヴォーグ／WRX S4／レガシィが 2015年度予防安全性能アセスメントで最高ランクのJNCAP「先進安全車プラス (ASV+)」を獲得 (7/15)
- レガシィ アウトバック／B4を改良 ～アドバンスドセイフティパッケージを標準装備～ (9/10)

受賞関係

- 2016年型WRXが米国IIHSの2015年安全評価で最高評価「トップセイフティピック (TSP) +」を獲得 (9/14)
- 運転支援システム「アイサイト」が2015年度グッドデザイン・ベスト100に選出～レガシィ アウトバック／B4もグッドデザイン賞を受賞～ (9/29)

その他

- 「スバル アクティブライフスクエア in お台場夢大陸」を開催 (7/13)
- 新型旅客機「777X」の開発・製造に関しボーイング社との正式契約に調印 (7/23)
- 陸上自衛隊向け新多用途ヘリコプターの開発事業を受注 (9/2)
- 2015ジャパンカップサイクルロードレースを特別協賛 (9/14)
- 本社ショールームにて「六連星の名車展」を開催～スバルの歴史を彩る名車たちが勢ぞろい～ (9/17)
- スバル アクティブライフスクエア 子ども向け交通安全教室を開催 (9/30)
- 第42回 国際福祉機器展 出展概要 (9/30)

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

37



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみに全面的に依拠されることは避けて頂きますようお願い致します。

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>



SUBARU

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>